

2月 感染委員会だより

特別養護老人ホーム オークッド 感染委員会

＊ぽかぽかと春のように暖かい日もあれば、雪の降る日もあったりと寒暖差の激しい毎日が続いています。

オークッドでも介護・看護が力を合わせて元気に残りの冬をのりこえましょう！

「隠れインフルエンザ」!? 風邪と思っているそれ、インフルエンザかも!

- ＊ 前回のあたりより、「インフルエンザ」= 高熱、とありましたが、インフルエンザといえは高い熱が急に出る印象ですが、今年は「熱が出ない」「微熱程度」でも検査をすると「インフルエンザ」だった、ということが全国で起っています。
- ＊ ワクチン接種をしていたり、風邪薬を食べているとあまり熱が出ないことがあります。
- ＊ またインフルエンザ B型の方があまり熱が出ないとも言われています。
- ＊ ただし、注意が必要なのは... この「隠れインフルエンザ」、知らず知らずのうちに人に感染させてしまうことです。自分はいまだ熱が出なくても他の人は高熱が出たなど、必ずしも軽症で済むとは限りません。

インフルエンザで子どもや高齢者は死んでしまうのです!!

- ＊ 高齢者は肺炎を併発し死亡する例が毎年数件全国で起きています。
- ＊ 外出時はマスク着用・人ごみをさける・食事前の手洗い・目か感染者、風邪症状のある方の早期発見・適切な対処を心がけ、職員全員で利用者様を守りましょう。

兵庫県ではインフルエンザ A型・B型 両方の流行が確認されていますが、

今シーズンは県内の患者さんから B型の検出が最も多いと発表されています (1月現在) 次いで「感染性胃腸炎」の患者も増えており、手洗い・食品の取り扱いにも引き続き注意が必要です。10ウイルス対策手順にもう一度目を通して下さい。

ご面会の際は手の消毒とマスク着用にご協力下さい!

トイレの後
食事の前
自分も利用者様
どちらも
手洗いを!!

施設でできる! おうちでできる! 大切な人のケアのポイント♡

すごい熱... 食べれない!? 飲めない!? 嘔吐しちゃった... 等々
この時期は体調不良により、ケアに悩むことが増えると思います。
ユニット介護士は、自分のユニット 10人の利用者様お一人お一人のことを大切に思い日々ケアを考えて共に生活しています。
ご家族様にとって大切な大切な1人のご利用者様を私たちは責任をもって守らなければなりません。
物ではなく命ある人。簡単ではありません。しんどい時のケアのポイントをあげてみますので参考にして下さい。

高熱がある

➡ 寒気がある時は冷やさなくて良し! まずは布団をしっかりとかけあてためてあげて!! 寒気がおさまるまでは「熱がまた上がるサイン」おさまってから頭や足のつけ根、わきの下などを冷やしましょう。

汗をかいたら着がえを。汗でぬれた服を着続けると寒いぞ。
そのためにもあなたの「手」で相手の身体に「のめり」みて下さい♡

吐いた・食欲がない・水分が取れない

➡ 嘔吐した直後は飲まなくても食べなくてもOK!! でも口をゆすぐ、ぬぐう等は心がけてあげて下さいね。口がきもち悪いままではまた嘔吐気が起ります。30分~1時間経たず嘔吐感がなければ、お茶や1杯程度の水分から少しずつ与えてみて、嘔吐がなければ少しずつ増やして様子を見ましょう。

おすすめはポカリや オーエスワンなどの補水液をこまめに!!

そのためにもあなたの「目」で相手をよく「のぞき」行ってみて下さい♡
そしてたくさん話かけて「どうですか」「大丈夫ですか」ときいて下さい。

＊ オークッドでは感染拡大防止のために風邪症状があれば症状に合わせて居室ですごしていただく対応をとることがあります。

＊ お部屋に1人ぼっちでいる時間が長くなると、「さみしい」「自分はいもう出られないのか」「何か悪い病気なのか」と利用者様が心配になるかもしれません。

＊ 私たちが笑顔で「大丈夫ですよ」と声をかけることが一番大切なのかも! しませんね♡